SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL 平成 27 年度文部科学省指定 スーパーグローバルハイスクール

SGH 通信

H29. No.5 2017.9.25

高知県立高知西高等学校
〒780-8052 高知県高知市鴨部 2 丁目 5 番 70 号
TEL 088-844-1221／FAX 088-844-4823
URL:http://www.kochinet.ed.jp/nishi-h/

グローバル探究Ⅰ（1 年）の取組

第１１回 「県内リサーチ準備」 ～訪問先企業リサーチ～

７月 12 日（水）のグローバル探究Ⅰは、訪問先の県内企業の事前学習を行いました。１－６Ｈは、四国銀行地域振興部の藤崎さんに来ていただき、銀行業務に関するお話をしていただきました。

１－６の生徒は８月に四国銀行の南国センターで、海外取引や為替ディーラーによるオンライン為替の業務を見学に行きます。

【訪問企業】
- JA 馬路村
- ㈱エコアス馬路村
- JA 土佐れいほく
- 旭食品㈱
- ㈱四国銀行
- ひまわり乳業㈱
- 澁谷食品㈱
- 特定非営利法人　日高わのわ会
- (有)高知アイス
- 企画・ど久礼もん企業組合
- 四万十とまと㈱
- 椿原町集落活動センター「はつせ」

グローバル探究Ⅱ（2 年）の取組

第７回グローバル探究Ⅱ「世界を知る～課題設定３～」

６月９日（金）のグローバル探究Ⅱでは、探究したい内容でグループ（４名）を組み、探究活動が始まりました。活動は、国連が定めるSDGｓを基に世界の解決すべき問題について「なぜ、それが起こるのか？」を考え、その原因を「〇〇だからではないか。」という仮説を立て、その仮説が本当にそうなのかを調べていきました。

グループ活動の様子（同じような探究テーマを選んだ者同士がチームとなって活動しています。）

【株式会社アースエイド　代表取締役　嶋崎　裕也　様】

少子高齢化による医療費増大や生産年齢人口の減少で、生産性の低下に伴う社会保障制度のひっ迫、また人手不足による事業承継の難航も重なり、更なる生産性の低下を招くという負の連鎖が現実のものになろうとしています。それらの対抗策である一億総活躍社会や、働き方改革による女性の積極登用、定年制廃止、生涯現役等の大きな枠で捉えた社会課題解決と、農産県である高知県にて食と健康（医食同源）の本質を学び、「良い仕事」や「良い生活」を通じて「質の高い人生」の輪を広げる事は最終的に繋がるのだよ、という事を今回の職業人講話では真意としてお伝えしたかった所です。生徒さんに全容を理解頂くには年齢的に大変難しく講話時間も短かったため、今は浅くでも頭の片隅に置いて頂き、将来何かコト・モノを起こす時に思い出して深堀りしてもらえれば幸いです。

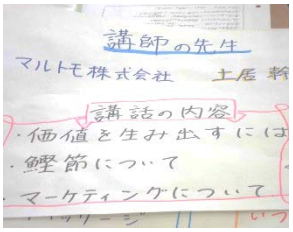
【マルトモ株式会社　開発本部長　土居　幹治　様】

今回の講話は「食と栄養」がサブテーマでしたので、かつお節とだしの栄養や機能性について、お話をさせていただきました。講話の中で繰り返し伝えたことは、「価値」です。企業の価値は「ブランド」と「レシピ」。そして、その価値を生み出すのが仕事です。

生徒の皆さんも、これから社会の一員として、価値を生み出す人材に成長することを期待します。価値を生まないのは作業、価値を生みだすが利益がないのは趣味ですから。

第９回グローバル探究Ⅰ　「職業人講話から①」～シェアリングに向けての準備～

６月21日（水）のグローバル探究Ⅰでは、先週の職業人講話を振り返り、整理を行いました。
各グループで、協議を行いグループとしての意見をまとめ、A3用紙を使い発表資料を作成しました。
この活動では、講演によって得られた知識をもとに、仮説を立て、グループにおける課題発見力・思考力・表現力を身につける事を目的として行いました。



第１０回グローバル探究Ⅰ　「職業人講話から②」～シェアリング～

６月28日（水）のグローバル探究Ⅰでは、先週作成した発表資料を使って講座ごとに発表しました。

【授業のねらい】
1　限られた発表時間に、限られた枚数で内容をまとめ、簡潔に発表する。
2　発表原稿を見ながら発表せず、聞き手の反応を見ながらプレゼンテーションを行う。
3　発表を聞きながら、疑問点を探し、質問をすることで発表内容の理解を深めていく。

※他の班から、突っ込んだ質問が出て、困る場面もありましたが、内容を思い返し、質問に答えていました。